

岐阜県全域のデジタルアーカイブの開発について（１）

Development of the digital archive of the whole Gifu(1)

林 知代*1 久世 均*1 谷 理佐*1

岐阜女子大学では、2001年～2005年の5年間で長良川の源流から河口までのデジタルアーカイブを開発し、その後も、岐阜県全域での様々なデジタルアーカイブ化活動を進めてきた。その結果、ほぼ岐阜県全域での地域資料の整備が進み、これらを用いたデータの統合化を進めている。これらの現状と、地域文化の伝承の観光分野を始めとした、様々な分野での地方創生のための流通利用、さらに、岐阜県の地域文化に関する知の拠点を発展させるための、基礎資料の構成について報告する。

<キーワード>デジタルアーカイブ、地域文化、観光、地方創生、知の拠点

1. はじめに

岐阜県のデジタルアーカイブは2000年頃から各地で、開発が進められてきたが、その多くはメタデータの整合性、保管資料の構造化が伝承、利用の面からは、十分には検討されていなかった。これは、岐阜県のみではなく全国的な傾向であり、単体資料にメタデータをつけ、データベースで保管すればデジタルアーカイブとの状況であった。

これらの問題に対して岐阜女子大学では、2010年頃から、長期保管、短期保管、保管の構成、さらに保管される資料群がこれまでのデータベースと違い1つのItemの内容構造についても検討し、数十年、数百年先を見た保管の検討が進めてきた。またあわせて、シソーラス等の用語の過去、現在、未来との関連した利用方法についても研究を進めてきた。

デジタルアーカイブの保管利用の研究を進めることで、将来に残すことができ、さらに現在の情報として、文化活動、観光情報等に利用できる可能性が出てきた。

そこで、今回、次のような構成で岐阜県全域のデジタルアーカイブの再検討、開発を始めた。

2. 岐阜県のデジタルアーカイブの構成

資料のメニュー構成は、市町村名によって位置情報での構成と、自然、文化、社会の3つの内容の分類で、多様な資料の活用を可能にしてい。現在のところの内容の分類の内容項目を表1に示した。

表1 分類毎の内容項目

<自然> 川の流れ 大地 生き物	<社会> 農業 漁業 林業 伝統的な産業 川の利用 交通 水との戦い 遊び 住民参加の活動 環境保全・整備
<文化> 信仰 祭 芸能 文芸 観光 学習館	

3. 資料の収集利活用の組織構成

2001年～2005年に開発した長良川水文化デジタルアーカイブを当初の目的であった住民参加型の組織へと発展させることを検討している。具体案を図1に示した。岐阜県の地域資料選定委員会とこれまで岐阜県内の様々な地域資料のデジタルアーカイブ化活動を行ってきた岐阜女子大学の組織が協力し中心となる

ことによって、住民が参加できる組織とデータの収集の体制を整えていくことができる。

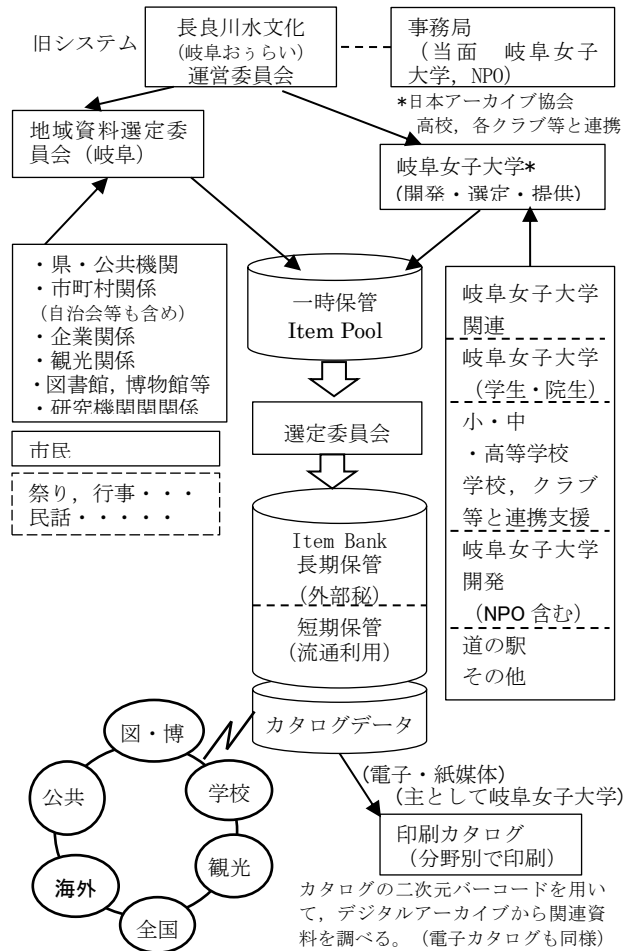


図1 (市民) 参加 (方式) のデジタルアーカイブの開発研究(後藤案)

4. 資料例（岐阜県デジタルアーカイブ）

岐阜県全域での様々なデジタルアーカイブを進めてきた。その結果、ほぼ岐阜県全域での地域資料の整備が進み、これらを用いた統合化を進めている。

集積している資料の例を、次ページ以降に一覧で示す。図2の岐阜県市町村地図の番号は資料の収集場所を示す。

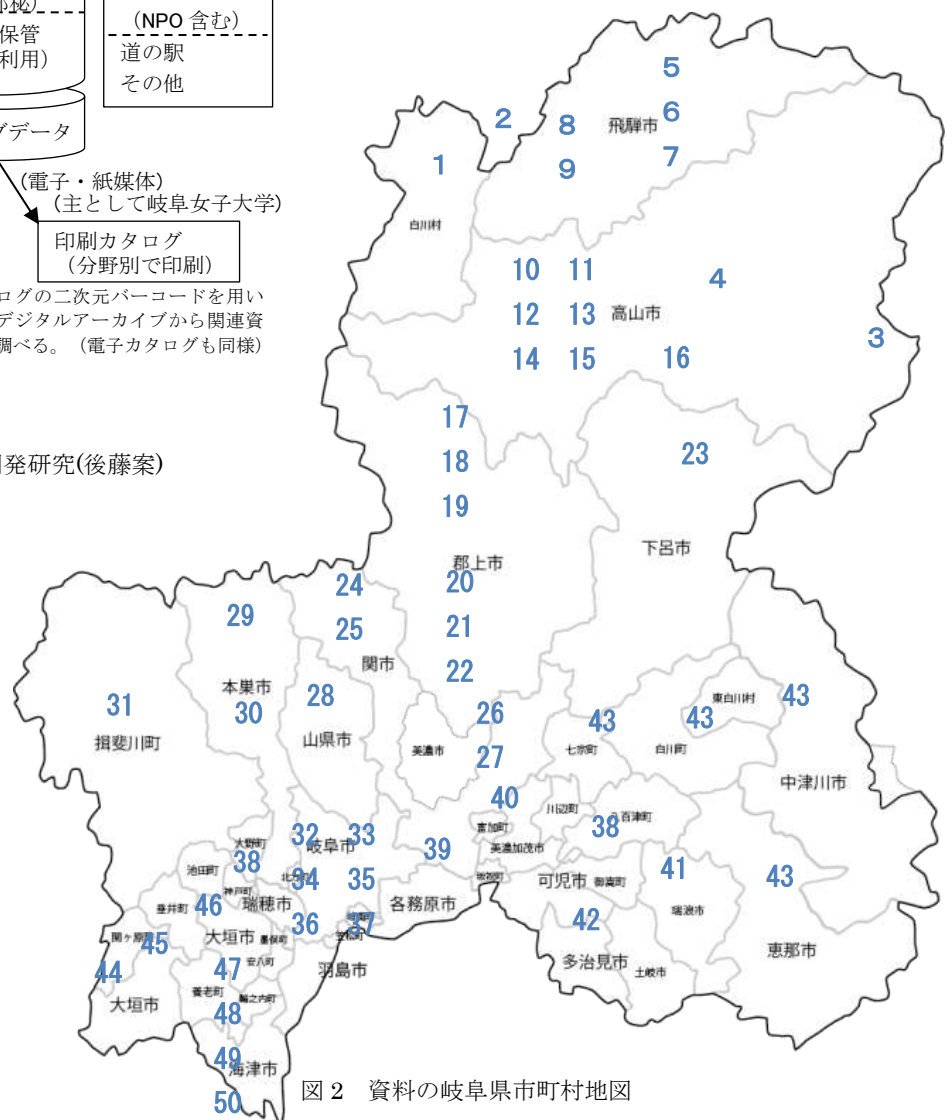


図2 資料の岐阜県市町村地図

1 白川郷 ユネスコの世界遺産
城山展望台から見た荻町集落



一斉放水



雪景色



和田家 白川郷の中で最大の規模を持つ。和田家当主は、牛首口留番所の役人を勤め（18世紀末頃）、また「焰硝（火薬の原料）」の製造と取引によって富を築いていたといわれている。

外観



オエ（囲炉裏）



前当主

和田正美氏 オーラルヒストリー



屋根葺き 合掌造りの葺き替え。村民総出の「結」（相互扶助制度）によって行われる
松古家屋根葺き



どぶろく祭り 白川八幡神社をはじめ、各地区の神社で五穀豊穡、家内安全などを祈願し、盛大に繰り広げられる村人総出で行われる祭である。

村廻り 五色旗



むかで獅子



どぶろく振舞



2 五箇山（富山県） 白川郷とともにユネスコの世界遺産に指定。

菅沼集落



塩硝の館



相倉集落



こきりこ 越中五箇山・上梨の山里を中心に伝承された全国的に有名な古代民謡。

菅沼合掌造り集落

こきりこ

白山宮拝殿

こきりこ

こきりこ祭り



3 野麦峠（高山市）

野麦峠は、岐阜県と長野県の境に位置し、飛騨と信州、江戸を結ぶ街道の峠である。飛騨の女性が野麦峠を超えて、長野県の製糸工場で労働をした様子が書かれている『あゝ野麦峠』（山本茂実著 1968年）の主人公の政井みねは、岐阜県吉城郡河合村（現飛騨市河合町）に生まれた実在する人物である。

野麦峠標識

政井みね 写真（左）（旧河合村教育委員会提供） 政井みね 墓石

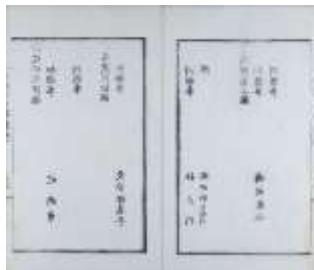


4 梅村騒動（高山市）

明治に飛騨が高山県となり、就任に就任した梅村速水は新政府の方針のもと改革を進めたが、この政策に不満を持った民衆が蜂起した。明治政府が発行した太政官日誌（第21 慶応4年）には、梅村速水が高山県知事に就任したことが記載されている。

太政官日誌（第21 慶応4年）

飛騨護国神社 梅村速水遺愛碑



5 寿楽寺廃寺跡出土遺物（飛騨市古川町）

「高家寺（たきえじ）」と寺の名前が墨書されている。出土遺物に年号や場所などが記されていることは稀であり、大変貴重なものであるといえる。

寿楽寺廃寺跡出土遺物

須恵器 瓦

「高家」（『和名類聚抄』より）



6 白壁土蔵街（飛騨市古川町）

江戸時代，増島城主の金森可重により整備された城下町。京都の町並みが模されている。

白壁土蔵

渡辺酒造店

三嶋商店（和ろうそく）



7 古川祭 起し太鼓・屋台行事（飛騨市古川町）

気多若宮神社の例祭で，国の重要無形民俗文化財にも指定されている。

起こし太鼓 出立祭

起し太鼓 屋台曳き揃え

白虎台



8 山中和紙（飛騨市河合町）

山中和紙は約 800 年前，鎌倉時代初期頃から飛騨市河合町に伝わった。楮（こうぞ）を雪に晒し，自然漂白する手法である。山中和紙は障子紙やはがきに使用される。

楮（こうぞ）

雪にさらされた楮



9 天生湿原（飛騨市河合町）

天生湿原の様子



水芭蕉



鴝草（ときそう）



10 飛騨の産業（高山市）

内陸性盆地型気候で昼夜・夏冬の温度差が激しく、湿度が比較的低い。また川の水も豊富なため、これらの気候に適した畜産、野菜・果物栽培がさかんである。農作物運搬用の飛行場もある。

飛騨牛



トマト栽培



飛騨高山ほうれん草



飛騨エアパーク（農作物運搬用）



11 高山市の文化財等

古い町並



高山陣屋



飛騨の里 車田



飛騨一宮無水神社



飛騨国分寺



12 飛騨匠（飛騨市 高山市）

奈良時代より、税として飛騨国は、毎年、100人ほどの匠丁（しょうてい）を出し、都での神社仏閣や御殿、門などの建立に従事するよう義務付けられた。この制度は平安時代末期まで500年間続いたため、延べ4～5万人が都で徴用された。飛騨匠の技術は飛騨の中で受け継がれている。

飛騨一宮水無神社 祈晴の神馬

匠街道



13 春の高山祭 山王祭（高山市）

毎年4月14、15日に行われる、高山市城山の日枝神社（山王様）の例祭。

三番叟

からくり奉納

夜祭



14 秋の高山祭 八幡祭（高山市）

毎年10月9、10日に行われる、桜山八幡宮（八幡様）の例祭で、起源は金森氏の時代とされる。

布袋台

からくり奉納

神馬台



15 宮川（高山市）

川上岳（かおれだけ）を源に市内の中心を南北に流れる河川で、金森長近が宮川を京都の鴨川に見立て整備させたという。川沿いでは宮川朝市が開かれ周辺は毎日にぎわっている。

宮川

宮川朝市



16 飛騨の民話 語り部 故 種蔵泰一 氏



種蔵先生には、飛騨の民話として「みそかいばし（味噌買い橋）」「さんぷくじとうげのきつね（三福寺峠のキツネ）」「ふたつばぐり（二ツ葉栗）」「こんごういんときつね（金剛院とキツネ）」「げんこうじのきつね」「牧のげんじ」などをお話いただき、記録した。

17 長良川 源流の流れ（郡上市高鷲町）

長良川は、標高 1709 メートルの大日岳を水源としている。

大日ヶ岳、鷲ヶ岳

分水嶺公園碑



18 白山文化（郡上市白鳥町）

長滝白山神社

白山中宮長瀧寺は養老年間からの歴史を有しており、明治維新の際の神仏分離令により、長瀧白山神社と白山長瀧寺に分かれた。白山信仰 白山禅定道 美濃馬場である。長滝白山神社に連綿と受け継がれてきた長滝の延年は国の重要無形民俗文化財に指定されている。

本殿

「六日祭り」延年の舞

若宮多門氏オーラルヒストリー記録



阿弥陀ヶ滝

石徹白大師堂

白山文化博物館



19 白鳥踊り（白鳥拝殿踊り）（郡上市白鳥町）

拝殿踊りは、拝殿に響く下駄の音と歌という白鳥踊りの伝統を残している。

長滝白山神社 発祥祭

拝殿踊り

白鳥神社 拝殿



20 郡上踊り（郡上市郡上八幡町）

郡上八幡で毎年7月上旬から9月上旬までの間、のべ30夜にわたり踊られる。すべて国指定重要無形文化財に指定されている。



郡上踊り保存会による踊りを、8方向から同時に撮影した。



囃子方



郡上踊り保存会会長 藤田正光氏による解説

21 郡上八幡（郡上市郡上八幡町）

長良川と支流の吉田川が合流する郡上郡八幡町は、町の四方囲む山から湧き出る水と、町中を流れる清流吉田川から水の町と呼ばれています。八幡町の町中には谷川や用水が流れ人々の生活に利用されている。

宗祇水

吉田川で遊ぶ子供

郡上八幡城



22 郡上本染め（郡上市郡上八幡町）

郡上八幡のきれいな水、そして作り手の技が加わって作成される染物。

鯉のぼりの寒ざらし

郡上本染め（藍染）

染作業



23 六所神社天井絵（下呂市）

六所神社の拝殿には、明治21年夏、拝殿が修復された際に下呂市竹原村岸派の画家和合蘭岱によって描かれた計168枚の天井絵があり、撮影・保存、デジタル修復を行った。

拝殿外観

拝殿天井画

天井画



24 板取川 川浦溪谷（郡上市板取 岐阜県関市）

花こう岩の浸食によって形成された美しい溪谷。およそ7000万年前から5000万年前の白亜紀末期から古第三期前期にかけて美濃地方で起きた大きな火山活動によって形成された。

流れ

秋の様子

雪景色



25 高賀山信仰（岐阜県関市）

高賀山信仰の拠点が高賀神社をはじめ本宮神社、新宮神社、星宮神社、金峰神社、滝神社の6つの神社。農耕神としての高賀神社では雨乞い踊りの奉納が行われる。

高賀神社

本殿

雨乞い踊りの奉納



26 小瀬鵜飼（岐阜県関市）

小瀬鵜飼は、長良川の左岸川岸に平安時代の昔から栄えたと言われる「小瀬の集落」で、今でも先祖代々、世襲として受け継がれている鵜匠の家を見ることが出来る。

小瀬鵜飼

鵜

鵜匠の家での作業



27 関市の刃物（岐阜県関市）

関からは多くの名工が輩出されました。中でも孫六兼元や和泉守兼定は有名。

古式日本刀鍛錬

刀租碑



28 梅原断層 鳥羽川の立体交差（山県市）

1891 年 10 月 28 日の濃尾地震の時できた松原断層によって、約 2 メートルの落差ができたため、三田又川を鳥羽川の下をくぐらせ立体交差させ、下流で鳥羽川に注ぐようにした。

立体交差

濃尾地震の被害の様子

排水機



29 根尾谷断層（本巣市）

1891 年 10 月 28 日の濃尾地震の時できた日本で確認できる最古の地震断層として記録されている。

茶畑横ずれ断層

水平ずれ断層

石碑



30 催馬楽 席田（本巣市）

宮内庁で伝承されている雅楽謡物催馬楽の6曲のうちの1曲で、本巣市の席田地域が発祥とされる。席田の地名が残る、席田小学校では児童への伝統文化教育に取り組まれている。

豊英秋先生による披露



席田小学校での楽器体験



席田を謡う



31 谷汲踊り（揖斐川町谷汲）

鳳凰の羽をかたどった4mの竹製の色鮮やかなシナイをくねらせ、胸には太鼓を抱えて叩きながら踊る。



32 長良川中流の様子（岐阜市）

長良川と金華山



鵜飼い乗り場



長良橋の陸閘



33 長良川を利用したイベント（岐阜市）

自然に囲まれた涼しい水辺は、夏の恰好の遊び場です。観光資源や市民の遊び場として活用されている。

花火



鵜飼



薪能



34 長良川自然体験活動（岐阜市）

長良川で行われている自然体験活動学習を記録。

ボートのこぎ方練習



長良川下りの様子



キャンプの様子



35 長良橋の変遷（岐阜市）

明治7年に初めて長良川に常設の橋が架けられました。その後、明治17年に木の橋に、大正4年に鉄橋に、そして昭和32年に現在の橋にと何度も架け替え工事が行われてきた。

木の橋



鉄橋



現在の橋



36 伊奈波神社縁起巻物（岐阜市）

伊奈波神社は、岐阜市の総氏神である。縁起巻物の撮影，デジタル復元を行った。

縁起巻物3巻が納められた木箱



巻物「濃州厚見郡因幡神縁起」一枚目画像



巻物「濃州厚見郡因幡神縁起」全体画像（デジタル加工）



37 名鉄岐阜路面電車（岐阜市）

名鉄岐阜の路面電車は、岐阜市を中心に関市などへの交通機関として利用されていたが、2005年3月31日をもって旧名鉄岐阜線区の全路が線廃止された。これらの内、岐阜市内線（新岐阜駅前から忠節）、揖斐線（忠節から黒野）、美濃町線（徹明町から関）を動画と主要な交差点などの静止画を中心に記録している。

市内線 新岐阜駅前



車窓からの様子



市ノ坪操車場



38 いにしへの美濃と飛騨～（財）岐阜県文化財保護センター設立10年のあゆみ～

（岐阜市 各務原市 美濃加茂市 可児市 御嵩町 大富加町 大垣市 揖斐川町 池田町 関ヶ原町 他）
美濃須衛古窯跡群 山茶碗 盤（船山北3号窯） 野笹遺跡 古瀬戸 花瓶



39 河川環境楽園（各務原市）



40 竜雲山瑞林寺（美濃加茂市）



41 サイエンスワールド（瑞浪市）

岐阜県先端科学技術体験センター（サイエンス・ワールド）様のご協力を得て、同館にて行われている実験・実習・科学実験をデジタル・ハイビジョンで記録し、映像を用いて、地域の施設・学校等で疑似体験ができるようにした。

サイエンスショー

スペシャルワークショップ

ミニワークショップ



42 多治見市の観光名所の記録（多治見市）

陶の里・市之倉

八幡神社「陶天井」

池田宿 道標



43 道の駅（岐阜県全域）

道の駅ロックガーデンひちそう

道の駅志野織部

道の駅賤母



44 関ヶ原古戦場（関ヶ原町）

石田光成陣跡

笹尾山

松尾山頂（小早川秀秋陣跡）



45 南宮大社 (垂井町)

神武天皇即位の年に美濃国一の宮として創建されたといわれている。国指定重要文化財に指定されている。例大祭の蛇山神事は国指定重要無形文化財で五穀豊穡を願う農耕信仰の神事である。本殿の天井絵のデジタル復元他、ヘリコプターやクレーンでの撮影などデジタルアーカイブ化を行っている。

拝殿と舞殿

ヘリコプターからの空撮画像 クレーンを使った俯瞰画像



本殿

本殿の天井絵

本殿の天井絵 100 枚(デジタル加工)



例大祭 蛇山神事（国指定重要無形文化財）と神輿



46 奥の細道むすびの地（大垣市）

岐阜県大垣市は、松尾芭蕉がおくのほそ道の旅とされ、市では、中心市街地の一層の活性化と回遊性の誘発に向け周辺地域を整備している。

名水 大手いこ井の泉緑地

水門川

句碑



47 宝暦治水にまつわる史跡（海津市）

宝暦3年(1753年)に始まった薩摩藩による木曾三川分流工事は、輪中地域の治水工事を代表する難工事。現在では宝暦治水の工事そのものを直接見ることはできないが、各地には顕彰碑や工事犠牲者の墓などの史跡が多数残っている。

治水神社 本殿



薩摩義士之像



千本松原



48 明治改修にまつわる史跡（海津市）

三川分流碑



明治改修計画図 大



樽川水門改築記念碑



49 輪中（海津市）

長良川・木曾川・揖斐川の木曾三川が合流する低湿地帯では自分たちの集落や田畑を守るために堤防を築き巡りました。そのような堤防で囲まれた地域を「輪中」という。

輪中堤排水機場の空撮画像



水屋



上げ舟



50 下流の様子（海津市）

長良川河口堰



スポーツイベント



参考文献・資料

- 1)谷里佐・和田正人他,地域資料「白川郷」のデジタルアーカイブ化について(1)～和田家関連資料のデジタル化～,岐阜女子大学 文化情報研究センター研究報告 Vol.2,38-42(2001)
- 2)後藤忠彦他,資料 岐阜女子大学のデジタル・アーカイブスの開発について(1)ー博物館, 教育研究利用資料の情報化ー,岐阜女子大学 文化情報研究センター研究報告 Vol.2,57-65 (2001)
- 3)谷里佐他,南宮大社デジタルアーカイブスに関わる資料データベース化の試行(1),岐阜女子大学 文化情報研究センター報告 Vol.4,77-82(2003)
- 4)加藤真由美他,自然体験活動のデジタルアーカイブ化の試行(1)～長良川を中心にしたデジタルコンテンツ～,岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.4,49-56(2003)
- 5)安田紫織他,歴史資料のデジタル化と文化・産業・教育利用を目的とした情報構成の研究ー南宮大社拝殿天井絵のデジタルアーカイブスー,岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.4,69-76(2003)
- 6)林真子他,文化財(巻物)のデジタル・アーカイブスについて(1)ー伊奈波神社縁起巻物のデータベース化ー,岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.5-3,50-55(2004)
- 7)三宅茜巳他,演劇をテーマとしたデジタル・アーカイブの構成,岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.6-2,1-12(2004)
- 8)文化財・地域文化等のデジタル・アーキビスト用教材の整備(2)～白山文化や毛越寺・延年の舞, 沖縄から北海道の地域文化財の素材記録管理の現状～,岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.7-4, 27-34(2006)
- 9)久田由莉他,文化活動等のデジタル・アーカイブ化のための多方向同時撮影について～共同利用を目的とした映像情報の記録～,日本教育情報学会 第22年会 2006年 Aug.26-27, 246-247(2006)
- 10)後藤忠彦他,無形文化財「延年の舞」のデジタルカメラを用いた多方向同時撮影記録の方法, 岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.8-2,1-10(2006)
- 11)久世均他,岐阜県郡上市「郡上踊」のデジタルカメラを用いた多方向同時撮影記録, 岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.8-2,11-18 (2006)
- 12)谷里佐他,白川郷和田家オーラルヒストリーのデジタル・アーカイブーその視点と方法ー,教情研究 E107-1(2007-02) デジタル・アーカイブ研究会ー知的財産とデジタル・アーキビストの養成ー, 33-38,(2007)
- 13)久田由莉他,無形文化財"延年の舞"のハイビジョンを用いた多方向同時撮影記録の方法, 岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.8-8,7-14 (2006)
- 14)大木佐智子他,世界遺産白川郷・五箇山のデジタル・アーカイブの位置・方向・時刻(GPS)の記録に関する研究～文化財の伝承, 活用のためのコンテンツの二次情報の構成～,デジタル・アーカイブ研究会,1-7(2008)
- 15)成瀬育美他,デジタルアーカイブ化のための映像, 二次情報の記録・整備の検討(1)～長良川の自然や文化活動のデータの記録～,デジタル・アーカイブ研究会,8-14,(2008)
- 16)大木佐智子他,地域文化資料の総合的なデジタル・アーカイブの構成の課題～世界遺産“五箇山”のGPS, 全方向, 多地点等の利用～,日本教育情報学会 第25年会 2009年 Aug.22-23, 378-379(2009)
- 17)藤代めぐみ,白鳥の拝殿踊りの教材化・時系列抽出処理方法を活用して・,教情研究 E109-5(2009-11) デジタル・アーカイブ研究会,11-18(2009)
- 18)林知代他,発掘調査の調査結果のデジタル・アーカイブ化ー織田信長公居館跡発掘調査を例としてー,日本教育情報学会 第26年会 2010年 Aug.21-22,150-153(2010)
- 19)田中恵梨他,天井絵の集合保存の特性を活用した関連資料の収集についてー利用を促進するインターフェースの検討ー,日本教育情報学会 第29年会 2013年 Nov.9-10,442-445(2013)
- 20)山中マーガレット他,「飛騨おうらい」の英語版の観光情報としての活用, 岐阜女子大学 文化情報研究 Vol.16-5, 53-58(2014)
- 21)加藤真由美,新聞・放送, デジタルアーカイブを用いたメディアミックスについて～岐阜女子大学 デジタルアーカイブを用いた, 岐阜新聞, 岐阜放送, 岐阜新聞電子版のメディアミックスの構成～, 岐阜女子大学 デジタルアーカイブ研究所テクニカルレポート Vol.1 No.1, 9-17(2015)
- 22)林知代,席田小学校における伝統文化教育の記録～実践をととしたデジタルアーキビスト養成～, 岐阜女子大学 デジタルアーカイブ研究所テクニカルレポート Vol.1 No.1, 27(2015)